

「心の地図」

春田博之著

1

し	か	し	家	庭	、	学	校	、	会	社	等	様	々	な	シ	ー	ン	を	な	つ	て	し	ま	う	こ	と	さ	え	あ	る	。	人	は	、	言	葉	た	な	つ	た	り	、	ま	た	の	フ	を	元	に	書	か	れ	て	い	る	。	人	は	、	言	葉	た	な	つ	た	り	、	ま	た	の	ツ	ク	に	て	、	實	際	の	診	察	で	考	案	さ	れ	た	色	調	グ	ラ	ク	ー	院	長	で	あ	る	春	田	博	之	先	生	が	自	身	の	ク	リ	ニ	シ	で	き	る	の	か	に	つ	い	て	書	か	れ	て	い	る	か	ら	だ	の	ク	リ	ニ	シ	ユ	ニ	ケ	ー	シ	ヨ	ン	ツ	ー	ル	ト	し	て	活	用	す	る	こ	と	が	な	ぜ	な	ら	こ	の	書	籍	に	は	色	彩	を	ど	の	よ	う	に	取	つ	た	。	魅	せ	ら	れ	た	こ	と	か	ら	こ	の	書	籍	に	は	色	彩	心	理	と	い	う	も	の	に	顔	が	あ	る	。	中	で	も	私	は	色	彩	心	理	と	い	う	も	の	に	ラ	ー	、	危	険	を	知	ら	せ	る	標	識	等	、	色	に	は	沢	山	の	人	に	似	合	う	色	や	フ	ア	ッ	シ	ョ	ン	、	イ	ン	テ	リ	ア	の	配	色	、	企	業	を	イ	メ	ー	ジ	す	る	コ	ー	ポ	レ	ー	ト	カ	り	、	色	の	世	界	の	冒	険	へ	の	始	ま	り	で	あ	る	こ	と	が	色	に	つ	い	て	興	味	を	持	つ	た	き	か	け	で	あ	似	合	う	色	つ	て	何	だ	ろ	う	?	そ	う	疑	問	を	抱	い	た	色	の	世	界	を	冒	険	し	よ	う	『	心	の	地	図	』
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

感	ネ	え	イ	来	わ	來	ら	り	※	p	一	色	明	p	一	色	想
も	ー	ば	メ	名	れ	の	、	、	I	c	心	度	c	心	系	調	定
な	ミ	ー	ー	前	て	察	心	心	p	c	の	・	s	地	を	だ	し
い	ン	ダ	ジ	が	い	の	の	地	c	c	相	彩	c	図	元	か	た
が	グ	ー	に	つ	。*	際	中	図	s	c	で	度	s	一	に	ら	時
、	は	ク	配	い	II	、	を	は	*	c	あ	・	t	地	考	。	に
心	配	グ	慮	い		心	ナ	は	I	s	る	彩	d	図	案	。	選
の	色	レ	し	る		の	ビ	こ	p	c	が	度	a	一	考	。	ぶ
地	に	イ	な	が		地	ゲ	の	s	c	、	表	s	心	考	。	色
図	使	ツ	が	ら		図	ー	12	*	c	、	し	t	地	系	え	調
で	う	シ	ら	変		は	ト	個	s	s	色	環	2	図	を	方	が
は	シ	ー	そ	、		各	し	の	*	c	相	環	4	一	元	を	そ
ネ	ー	ン	れ	そ		色	い	個	I	s	環	環	2	心	考	。	の
ー	ミ	と	も	れ		相	く	の	p	c	を	使	4	地	案	。	人
ミ	ン	い	心	れ		環	。	色	c	c	使	い	2	図	し	。	の
ン	グ	う	の	て		の	。	相	s	s	い	な	2	一	考	。	心
が	が	ト	地	い		環	は	環	*	c	環	が	2	心	考	。	理
重	重	ー	図	る		の	を	の	I	s	を	が	2	地	案	。	を
く	く	ン	で	。		は	本	は	p	c	使	あ	2	図	し	。	表
		の	例			本	使	な	c	s	い	る	2	一	考	。	す
								が	s	s	な	が	2	心	考	。	表

無意	思つて	きな	と答	「好	自然	のよ	して	し	相環	同じ	てい	じ	暗い
意識のうち	いっても	色に	えるの	好きなト	と赤	うな	※IV	※IV	環では	じ黄色	いる)	色相を	印象を与え
その色の特質	には固有の	は固有の	のイメ	ンは少	、黄	な気持	3つ	3つのグル	人が感	り黄色	いる)例え	相環は、	してしまうと
に惹かれてい	のイメー	のイジ	ががあり	し戸惑	、青等	ちなの	つ	ープで表	じる印	度と彩度	ば、※IIIの部	色を表してい	てしまたい
るの	ー	ー	り、	う	と答えて	のかを知	つ	しで表	象はかな	度を変えた	の部分は色	ししては	う配慮から
					する	るこ	つて	してい	り違	他色の色	相とし		
					と答	とが聞か	そ	る。	うも	は12色	ては		
					れる	れると			のと	で表し			

人	う	コ	き	効	し	係	そ	を	だ	こ	ぶ	調	選	れ	ろ	で
は	。	ミ	た	果	て	の	し	見	ろ	ろ	ト	の	ぶ	て	の	あ
、	。	ユ	更	を	は	の	い	つ	う	が	ー	の	ト	、	る	る
そ		ニ	に	少	、	洋	き	け	。	が	ー	悪	ト	何	状	ある
れ		ケ	こ	し	服	服	た	け		こ	ン	い	ー	で	態	。
ぞ		ー	内	で	の	の	い	る		と	な	い	ー	、	に	。
れ		シ	容	も	体	色	思	け		、	ど	で	ー	ト	態	状態
自		ヨ	を	感	や	家	つ	れ		、	、	ん	ー	シ	に	ある。
分		ン	図	で	の	の	た	ま		の	と	、	ー	ー	に	こころの状態
を		を	る	き	壁	壁	た	ま		書	と	、	ー	ー	に	に
基		と	こ	る	紙	紙	。こ	ま		籍	し	、	ー	ー	に	よつて変化する。
準		と	が	活	の	の	れ	で		籍	た	、	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ
に		が	で	か	色	色	ま	で		の	ひ	と	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ
し		で	き	か	な	な	で	も		を	ひ	つ	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ
て		き	る	す	ど	ど	家	も		自	と	つ	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ
物		だ	が	こ	で	で	族	家		分	し	色	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ
事		だ	で	と	と	と	に	族		や	て	彩	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ
を		ろ	で	と	と	と	に	に		自	活	の	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ
考			良	と	と	と	に	対		分	用	違	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ
			い	け	け	け	け			に	関	う	ー	ー	に	ぶトーンは、ここ

い。  
 て  
 いき、  
 自分の人生を  
 シヨンと  
 人生を鮮やかに  
 たな色の見方を  
 シヨンと  
 人生を鮮やかに  
 シヨンの書籍は、色彩を活かし  
 シヨンの書籍は、色彩を活かし  
 グラーデー<sup>シヨン</sup>  
 耳を傾ける姿勢を持つこと  
 考えず人の考え方を尊重し、またそ  
 人が集まる場所では個々人が、自分を基  
 の持ち方が同じでないことは明白だ。  
 ても極端に正反対のトーンを選ぶ人同士の心  
 ルの原因となる。心の地図を使つて考  
 え  
 てし  
 まうた  
 め、他人も自分と同じよう  
 に考  
 え  
 るは  
 ずだ  
 と思  
 いこ  
 みが  
 ち  
 だ。  
 それ  
 が人  
 間  
 関

。私  
 はこの先も色彩の世界へ  
 に彩つて  
 いき  
 た

れた。  
 た。  
 いき、  
 分の  
 生を  
 シヨンと  
 人生を  
 やかに  
 たな色の  
 世  
 に  
 彩つ  
 て  
 いき  
 た

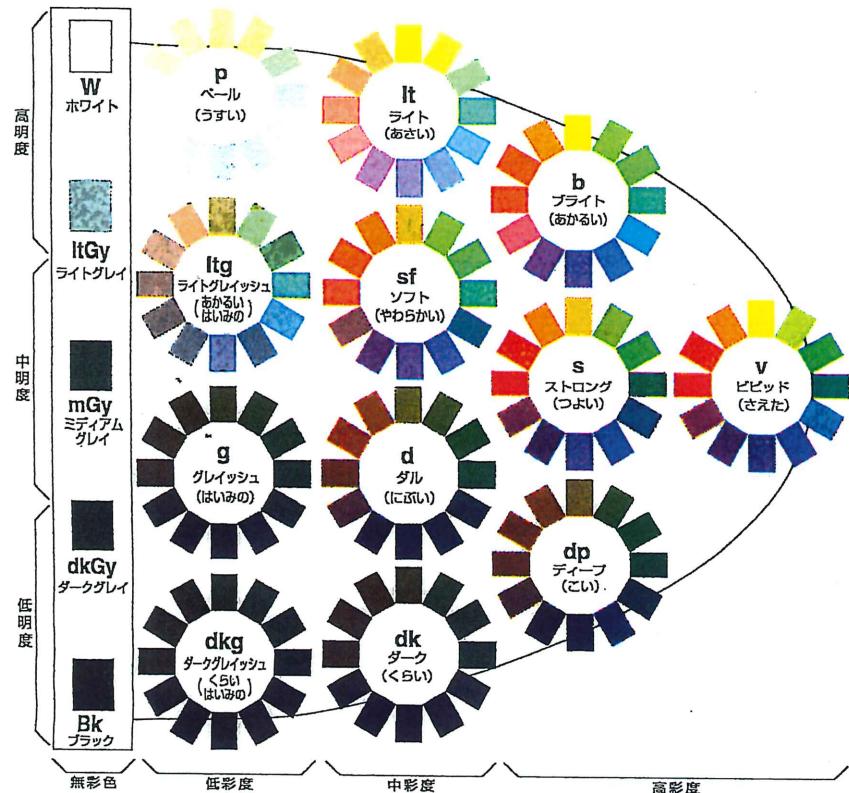
い。  
 て  
 いき、  
 自分の人生を  
 シヨンと  
 人生を鮮やかに  
 たな色の見方を  
 シヨンと  
 人生を鮮やかに  
 シヨンの書籍は、色彩を活かし  
 シヨンの書籍は、色彩を活かし  
 グラーデー<sup>シヨン</sup>  
 耳を傾ける姿勢を持つこと  
 考えず人の考え方を尊重し、またそ  
 人が集まる場所では個々人が、自分を基  
 の持ち方が同じでないことは明白だ。  
 ても極端に正反対のトーンを選ぶ人同士の心  
 ルの原因となる。心の地図を使つて考  
 え  
 てし  
 まうた  
 め、他人も自分と同じよう  
 に考  
 え  
 るは  
 ずだ  
 と思  
 いこ  
 みが  
 ち  
 だ。  
 それ  
 が人  
 間  
 関

。私  
 はこの先も色彩の世界へ  
 に彩つて  
 いき  
 た

# PCCS と「こころの地図」の比較

※ I

色調（トーン）とは

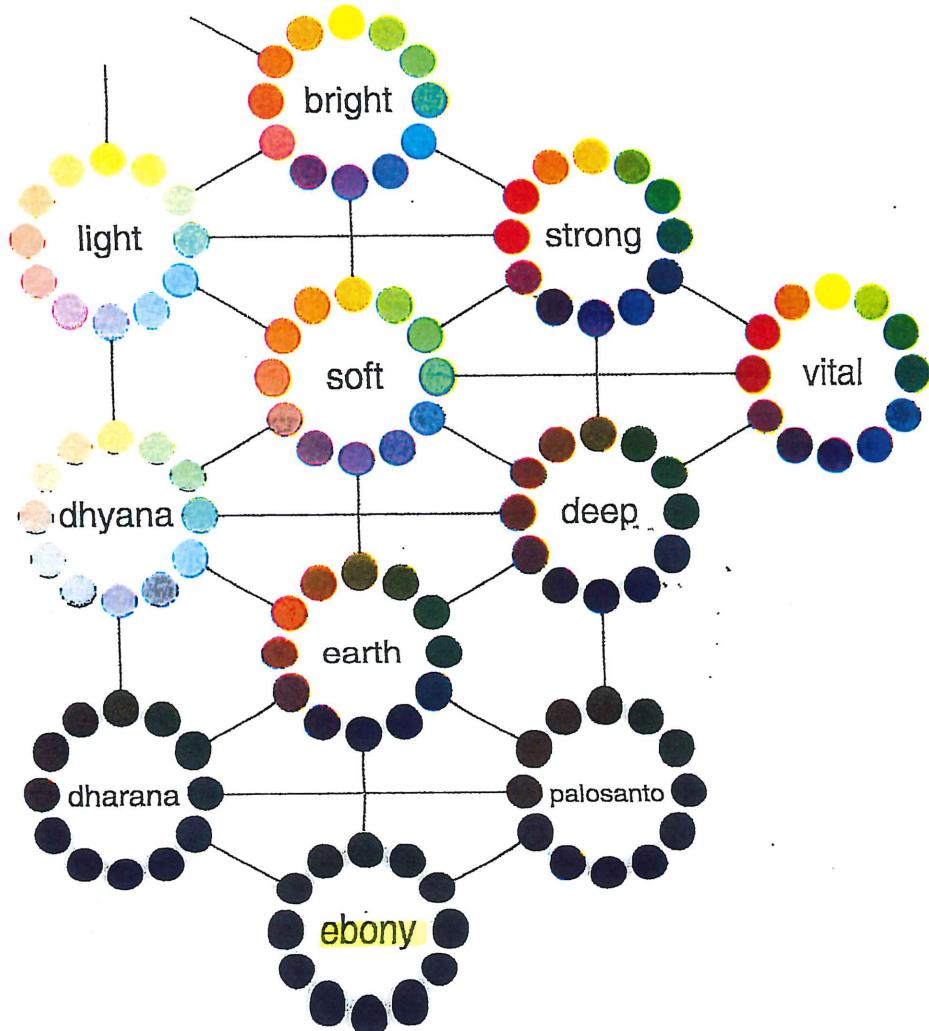


PCCS トーンの図（資料提供：日本色研事業株式会社）

PCCS

※ II

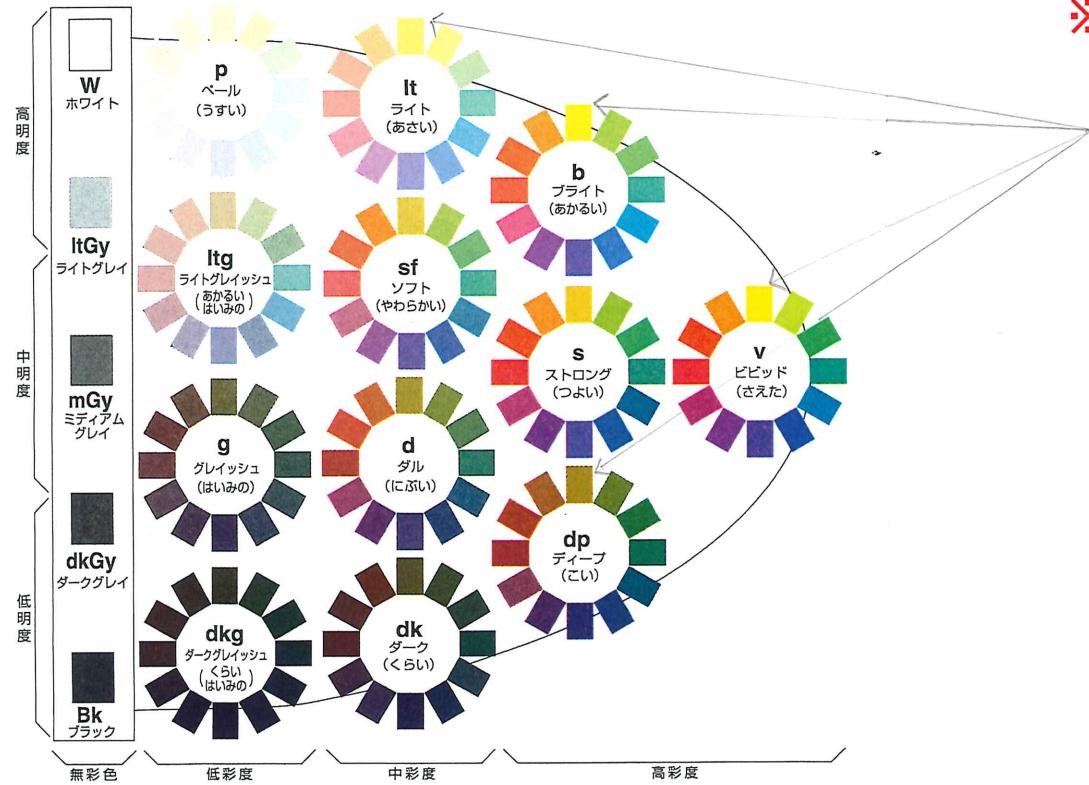
samadhi



こころの地図®



## 色調（トーン）とは



※Ⅲ

どれも黄色という色である。

PCCS トーンの図 (資料提供: 日本色研事業株式会社)



## 「こころの地図」三つの柱

※IV

